

所管課：保健福祉部福祉課

期 間：平成23年4月1日～平成24年3月31日

平成23年度総合福祉センター管理運営評価表

1 施設概要

設置目的	老人及び障害者に対するサービスの提供、各種福祉団体の育成等及び各種福祉情報の提供等を総合的に行い、市民の福祉の増進及び福祉意識の高揚を図ること。	
施設内容	老人デイサービス施設並びに生活介護事業及び地域活動支援センター事業を行う施設、福祉活動施設	
指定管理料等の支出額	協定締結額 (施設管理) 18,800,000円 (生活介護事業) 30,987,000円	支出済額 (施設管理) 18,800,000円 (生活介護事業) 30,987,000円

2 指定管理者

名 称	社会福祉法人北本市社会福祉協議会
所 在	北本市
指定期間	平成21年4月1日～平成24年3月31日
業務範囲	(1) 管理施設等の維持管理に関する業務 (2) 管理施設の利用承認に関する業務 (3) 各種福祉団体・ボランティアの育成・支援に関すること (4) 研修事業に関すること (5) 相談事業に関すること (6) 生活介護事業 (7) 老人デイサービス事業 (8) 配食サービス (9) その他施設の設置の目的を達成するために必要な業務であって、協議の上、定めた業務。

3 管理運営の実績

施設の貸出状況等	条例・規則、仕様書に基づいた受付、貸出が行われた。 ・福祉活動施設の利用者数は13,403人（前年度15,147人）で約11.5%の減
料金の収受の状況	福祉活動施設は無料のため、利用料の収受はなし。
事業の状況	・各種福祉団体・ボランティアの育成・支援事業は、ボランティア相談、ボランティア体験学習事業の実施。 ・研修事業は、県社会福祉協議会の行う研修の参加や接遇研修を実施。 ・相談事業は、心配ごと相談、結婚相談を実施。 ・生活介護事業（身体障害者デイサービス事業）は、介護を行うと同時に、創作的活動又は生産活動の機会を提供。 ・老人デイサービス事業は、措置はなし。

	・配食サービスは、毎週火・木・金に実施。
自主事業の状況	訪問介護員養成講座、第30回きたもと福祉まつり、熱中症予防対策訪問事業、朗読ボランティア初級講座、精神保健福祉ボランティア養成講座を実施した。
施設維持管理の状況	清掃、設備の点検、警備、植栽の管理等が行われた。
収支の状況	(1) 収入 50,036,883 円 指定管理料 (施設管理) 18,800,000 円 (生活介護事業(身体障害者デイサービス)) 30,987,000 円 その他 249,883 円 (2) 支出 50,036,883 円 施設管理費 19,049,883 円 生活介護事業費 30,987,000 円 (3) 収支 0 円

4 利用者の満足度調査等

利用者アンケートの結果	平成24年1月17日から2月16日にかけて実施した。配布団体26団体で、回答件数は233件であった。 「満足」「やや満足」と回答した人の割合を質問項目別にみると、「職員の対応」については58.8%、「総合福祉センターの外周の手入れ」については51.1%、「館内の清掃等」については59.3%、「使用感」については53.7%、「設備の管理状況」については47.3%、「安全衛生面」については50.6%となっている。「総合評価」としては、56.2%の人が満足・やや満足と回答しており、概ね利用者の過半数が満足しているとの評価が得られた。
利用者の意見、苦情等とその対応	意見や苦情等は特になかった。

5 評価委員会のまとめ

総合評価	○ A：業務が履行され、施設の管理運営が適切になされている。 ● B：一部改善を要する事項はあるが、施設の管理運営がほぼ適切になされている。 ○ C：履行に重大な問題がある
所見	・導入前と比較してどの点が改善されているのか、または効果が表れているのか、過去からの推移を検証し、さらなる改善に期待したい。 ・施設の管理運営は適切になされているが、規模の大きな施設であることから、計画的な改修が必要である。 ・市民の要望に適切に対応できるようお願いしたい。 ・配食サービスの回数が増加したことは、市民の利便性の向上につながるため、今後も継続していただきたい。

(評価実施日 平成24年7月30日)